

# 食育िंग

令和3年7月号

神戸市立北学校給食共同調理場

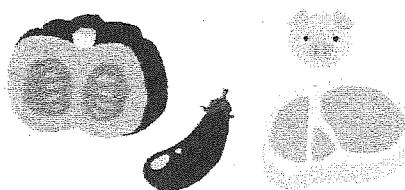
《おうちのひとといっしょによみましょう》

いよいよ夏本番。暑さがきびしくなります。食欲がないからといって、簡単な食事ですましてしまう人はいませんか。規則正しく、栄養のバランスのとれた食事と、水分補給をしっかりして、暑い夏を元気にのり切りましょう。

## 今月のこんだてから

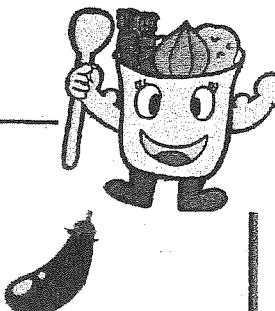
### ★季節料理

13日(火) 「夏野菜のカレー」  
夏野菜とぶた肉の疲労回復パワーで、元気に夏をすごしましょう。



### 15日(木) 「なすの田楽」

焼いたなすに、肉みそだれをかけています。



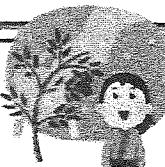
### ★地域の特色ある料理〔沖縄〕

9日(金) 「黒糖パン・とうふチャンブルーにんじんシリシリ・パイナップル」



### ★七夕料理

6日(火) 「七夕そうめんじる」星型のかまぼことうずらたまごで星と月、そうめんで天の川をイメージしています。



### ★新しい料理

~オリンピック・パラリンピックにちなんだ外国の料理~

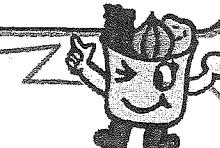
### 2日(金) 「パプリカーシュ・チルケ」

「チルケ」は鶏肉という意味。鶏肉を香辛料のパプリカとサワークリームなどで煮込んだハンガリーの料理です。

### ～おしらせ～

1学期の給食は、7月19日(月)までです。

2学期の給食は、9月2日(木)からはじまります。



## 7月の給食目標「健康を考えてしっかり食べよう」

暑いからといって、あっさりしたものばかり食べたり、冷たいものをたくさん飲むと、夏バテをしてしまいます。暑い夏こそ、体の調子をととのえる食生活をこころがけましょう。

### なつ しょくせいかつ 夏の食生活

1. 冷たいものの食べすぎや飲みすぎに気をつける。



おなかが冷えて、食欲がなくなってしまします。

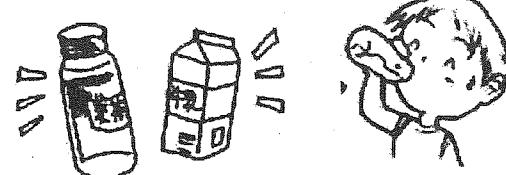
3. 夏野菜をたっぷり食べる。



暑くなると、汗といっしょにビタミンも流れ出てしまします。ビタミンと水分が豊富な夏野菜を食べましょう。

5. のどがかわいたら、お茶を飲む。

牛乳もコップに1~2杯はいい、毎日飲む。



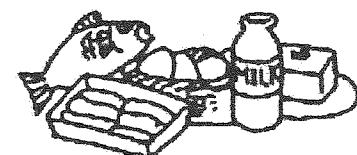
あまいジュースや清涼飲料水はひかえましょう。

2. 一日三食きちんと食べる  
とくに朝食をしっかり食べる。



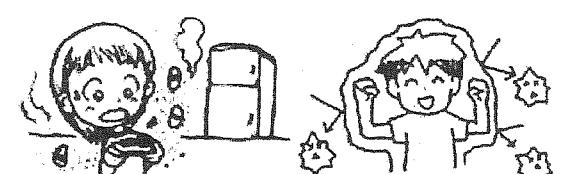
朝食は1日のエネルギーのもとです。しっかり食べて、からだのうと脳にエネルギーを送りましょう。

4. 肉・魚・大豆製品・卵・牛乳など、たんぱく質食品を食べる。



夏バテしないために、良質のたんぱく質をしっかり補いましょう。

6. 食中毒に気をつける。



夏は、食中毒をおこす細菌が活発になります。料理をしたらすぐに食べるようにならしめましょう。細菌に負けない健康な体をつくりましょう。